

令和4年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 面接試験・実技試験
中学校・高等学校・中等教育学校教員 音楽 実施要領

1 日 時

- (1) 面接試験：令和3年8月21日（土）10時30分 ～ 17時15分
- (2) 実技試験：令和3年8月22日（日）9時00分 ～ 17時15分

2 会 場 さいたま市立大谷場中学校・大谷場東小学校

3 内 容

- (1) 個人面接、教科の専門性に係る質問
- (2) 実技

4 日 程

- (1) 面接試験
個人面接、教科の専門性に係る質問 10時30分 ～ 17時15分
- (2) 実技試験
諸注意・概要説明 8時25分 ～ 9時00分
実技 9時00分 ～ 17時15分

5 個人面接、教科の専門性に係る質問の内容

- (1) 教科の知識に関すること
- (2) 教科の実践力に関すること
- (3) 指導と評価に関すること

6 実技の内容

- (1) 提示された旋律をアルトリコーダーで演奏する。
- (2) 任意の楽器又は歌の演奏を行う。
- (3) 「赤とんぼ」、「荒城の月」、「早春賦」、「夏の思い出」、「花」、「花の街」、「浜辺の歌」の中から1曲を選び、ピアノ伴奏を弾きながら歌う。
(中学校用教科書に記載されている調で行うこととする)

7 実施方法

(1) 面接試験

時 間	試 験 内 容	場 所
25分	個人面接、教科の専門性に係る質問	試験室

(2) 実技試験

時 間	試 験 内 容	場 所
30分	諸注意・概要説明	控 室
15分	(1) 提示された旋律をアルトリコーダーで演奏する。 (2) 任意の楽器又は歌の演奏を行う。 (3) 「赤とんぼ」、「荒城の月」、「早春賦」、「夏の思い出」、「花」、「花の街」、「浜辺の歌」の中から1曲を選び、ピアノ伴奏を弾きながら歌う。	試験室

令和4年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 音楽
個人面接、教科の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 児童生徒や保護者、地域から信頼される教員とは、どのような教員ですか。
- ウ 人と人とのつながり（人間関係）の基本は、何であると考えますか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 学級担任として、どのような学級づくりに努めますか。また、学級担任ではない場合、学級担任をどのように支えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア アルトリコーダーの技能「サミング」について、説明してください。
- イ 「協奏曲」と「交響曲」の違いについて、説明してください。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア 「歌唱」の学習において、歌唱共通教材「花」を扱った授業を行うとします。あなたは、「共通事項」の何を生徒の思考・判断のよりどころとして、どんな授業を展開しようと考えますか。
- イ 「表現」及び「鑑賞」の関連を図った学習活動を、どのように行いますか。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 評価を行う際に、あなたが大切にしようと思っていることは何ですか。
- イ 観点別学習状況の「主体的に学習に取り組む態度」を評価する際に、留意すべきことを答えてください。

令和4年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験

第2次試験 実技試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 音楽

① 下の楽譜をアルトリコーダーで演奏する。

The musical score is written for Alto Recorder in G major (one flat) and 4/4 time. It consists of four staves of music. The first staff begins with the tempo marking 'Andante' and the dynamic 'mf'. The second staff features a triplet of eighth notes. The third staff includes the dynamic 'mp' and the marking 'espr.'. The fourth staff starts with 'rall.' and a deceleration hairpin, followed by a triplet of eighth notes and a '3' marking, and concludes with 'a tempo' and a fermata over a half note.

② 任意の楽器又は歌の演奏を行う。

③ 次の楽曲から1曲を選び、ピアノで弾き歌いをする。

「赤とんぼ」、「荒城の月」、「早春賦」、「夏の思い出」、「花」、「花の街」、「浜辺の歌」
(中学校用教科書に記載されている調で行うこととする)